

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGs 達成に向けた e ラーニング教材活用ガイドブック

北陸 ESD 推進コンソーシアム
(2021 年度版)



【北陸 ESD 推進コンソーシアム URL、アドレス、アカウント名】
新しいホームページ URL : <https://esd.w3.kanazawa-u.ac.jp>
連絡用アドレス : hokuriku.esd@gmail.com
フェイスブックのアカウント名 : 北陸 ESD 推進コンソーシアム



e ラーニング教材の紹介

今、私たちは世界中の人々が平和で心豊かに、幸せに学び、働き、生きていくことができる「持続可能な社会」を実現するために、全世界が SDGs を達成するための取り組みを進めると共に、「持続可能な社会」をつくる担い手として子どもたちを育成する ESD を進めることが重要です。その SDGs 達成に向けた ESD を実践する糸口となるのが、この e ラーニング教材です。北陸 ESD 推進コンソーシアムでは、e ラーニング教材として、次の 2 種類を用意しています。HP からお入りください。

- 1・e ラーニング教材 (基礎編) が 2 本 「SDGs・ESD 入門ガイド～SDGs と ESD の基本を学ぼう～」
 - 2・e ラーニング教材 (実践編) が 9 本 (小学校 5 本 中学校 2 本 高等学校 1 本 野外教育施設 1 本)
- YouTube で「北陸 ESD」で検索してもご覧いただけます。



e ラーニング教材作成の目的

2018 年 3 月に行われた学習指導要領の改訂により、今後の初等中等教育において「持続可能な社会の創り手となることができる」人材の育成が求められることが明確化されました。そこで、ESD の重要な目的となる SDGs の達成に向けた人材育成という観点から、これまで推進されてきた北陸の ESD 活動、特にユネスコスクールを中心とする学校教育における ESD 活動を見直し、SDGs を達成するとの観点に立った ESD 教材を作成することになりました。その際、幅広く、学校教員などの学校教育関係者が活用できるよう、2019 年度に e ラーニング教材 (基礎編) を 2 本、2020 年度に e ラーニング教材 (実践編) を 9 本開発しました。



e ラーニング教材の視聴・活用方法

参加者が集合して行われる授業や研修等の場合は勿論ですし、部分的にオンラインを組み合わせたハイブリッドタイプの場合、オンラインでのみ開催される場合など、いずれのケースでも、YouTube 動画として一般に公開されているこの e ラーニング教材は、極めて使い勝手が良いと思います。また、職場でも家庭でも視聴が可能であるという場所を選ばないことや、必ずしも集合する必要がなく個別に自習することができること、何回も再生し視聴可能なことなどから、視聴方法を工夫することで研修等の形や内容を柔軟に成形できる特性があります。e ラーニング教材 (基礎編) 及び (実践編) の活用方法については、学校における校内研修や教育委員会主催の研修会などを例に挙げると、基本的に次の 3 つのステップで活用されています。

- ステップ 1・e ラーニング教材 (基礎編) を視聴し、SDGs や ESD に関する基礎基本を学ぶ。
- ステップ 2・e ラーニング教材 (実践編) を視聴し、SDGs や ESD を進める教育実践例に学ぶ。
- ステップ 3・ステップ 1・2 の学びから自校の教育実践の SDGs や ESD を進める上での価値を再認識する。

この 3 つのステップの学びが、自校の ESD を力強く推進します。この教材が、YouTube 動画でいつでも何処でも視聴できることから、この 3 つのステップの内、ステップ 1 あるいはステップ 1 と 2 など、部分的に個人で視聴し学習するケースもあります。また、ステップ 3 においては、研究者や実践家などの専門家を招聘し、SDGs 達成に向かう ESD の実践として評価されることで、自校の教育実践が持つ価値や意味を再認識することも有効でした。学校によっては、各学年の年間指導計画における SDGs の 17 のゴールとの関連を、教科等ごとに明確化させているケースも出てきています。また、e ラーニング教材が多様に開発されることで、この活用は学校教育にとどまらず、社会教育や企業内教育等にも活用されると期待しています。



内容等の問い合わせ (アンケート記入のお願い)

e ラーニング教材 (基礎編) (実践編) については、視聴・活用いただいた方からのご質問やご意見などのフィードバックを基に、改善を図っていきたくと考えております。つきましては、北陸 ESD 推進コンソーシアムのホームページに、e ラーニング教材に関するアンケートが用意してありますので、記入いただきますようお願いいたします。また、e ラーニング教材以外の SDGs・ESD に関するお問い合わせも受け付けておりますので、下記の連絡用アドレスかお問い合わせフォームをご利用下さい。



e ラーニング教材 (実践編) 制作の魅力

SDGs 達成に向けた e ラーニング教材 (実践編) には、各学校の ESD の魅力が溢れています。これまで、e ラーニング教材 (実践編) の制作に携わってきて、完成した教材の持つ魅力と共に、その制作プロセスにも大きな魅力を感じています。SDGs や ESD の視点に立って動画として描くことから、自校の教育実践の意義や SDGs の達成、ESD の推進にとって大きな価値を持っていることに実践者自身が気づいていくプロセスとなる所が魅力です。また、そのプロセスを同僚と共有していくプロセスにおいて同僚性を高めていくことも魅力の一つです。e ラーニング教材 (実践編) の制作を希望される方は、学校教育、社会教育、企業内教育等の分野の別にかかわらず、下記の連絡用アドレスか問い合わせフォームでご連絡下さい。



SDGs・ESD 実践ガイドブックの紹介

北陸 ESD 推進コンソーシアムでは、地球環境基金の助成を受けた石川県ユネスコ協会との連携のもとに、SDGs の考え・方法を理解して実践していくための『SDGs・ESD 実践ガイドブック』を作成しました。「今、何故 SDGs なのか、その基盤としての ESD 活動という人づくりなのか」を明確にして、実践するための手引き書です。教員を中心にしながら様々なステークホルダーの方々と共に実践していくためのものです。そのため、学校ばかりでなく、行政機関などの実践事例も掲載してあります。必要な方はホームページからダウンロードして御活用下さい。



SNS (フェイスブック) の開設と HP 利用

北陸 ESD 推進コンソーシアムでは、2021 年 4 月 1 日よりフェイスブックを下記のアカウント名で開設し、新しい情報発信をしていきますので、グループに参加いただければ幸いです。また、ホームページの方も 2021 年 4 月 1 日より改築、移転し新装となりますので、下記の新しい URL にアクセスしご利用ください。よろしくお願いたします。

【各種 URL、アドレス、アカウント名】

新しいホームページ URL : <https://esd.w3.kanazawa-u.ac.jp>

連絡用アドレス : hokuriku.esd@gmail.com

フェイスブックのアカウント名 : 北陸 ESD 推進コンソーシアム